

陸自霞目

JGSDF Kasuminome



発行 ▶ 隊友会若林支部

本紙は、仙台市民の皆様に陸上自衛隊霞目駐屯地の日頃の活動や隊員の日常を知ってもらい、陸上自衛隊と市民の皆様との交流を深めるための新聞です。

創立68周年記念行事

方面音楽隊と編隊飛行のヨラボ



訓練展示



V-22初上陸



ブルーインパルスJr. 走行展示



隊員家族も楽しめました!



特大型トラック体験試乗



4月5日、隊友会若林支部との共催で、駐屯地創立68周年記念行事を開催しました。昨年より多い約4900名の方々が来場され、東北方面特科連隊及び第22即応機動連隊との合同の訓練展示、飛行展示、特大型トラックの体験試乗、霞目駐屯地初上陸のV-22(第一ヘリコプター団)を含む装備品展示、自衛隊体験コーナー等を楽しんで頂き盛況を博しました。



駐屯地夏祭り



フィナーレの花火とやぐら



大きな円になった盆踊り



仙台子どもチアリーディングチーム [Rainbows]



よさこい [舞夢華幻]



[七郷すずめ連]

8月3日、霞目飛行場周辺町内会連絡協議会との共催で霞目駐屯地夏祭りを開催しました。50周年の節目を迎える今年は、宮城県隊友会主催で61の団体・企業及び個人から協賛をいただき、フィナーレに花火を盛大に打ち上げました。日曜日の開催にもかかわらず、例年の3倍以上の4800名近い方々に来場していただき、毎年恒例の盆踊りを隊員と町内会・スポーツ少年団の皆さんと楽しんだほか、アトラクションとして、3団体に圧巻の演技を披露していただきました。

イベントの最新情報はこちら↓



X(旧Twitter)



Instagram

令和8年1月17日(土) 開催予定

Kasuminome Kite Festival

(旧: 新春風揚げ大会)

広い飛行場で手作り凧を上げよう!

令和7年10月19日(日) 小型車両の体験試乗を行います!

若林区民 ☆参加決定☆ ふるさとまつり



活動状況

大船渡市林野火災 災害派遣

2月に岩手県大船渡市及び陸前高田市で発生した林野火災に伴う災害派遣で、東北方面航空隊は第1ヘリコプター団CHの増強のもと、ヘリコプターによる映像伝送、空中消火活動、空中統制、第1ヘリコプター団及び航空自衛隊のCHへの燃料補給などの飛行支援を3月14日まで行いました。

派遣された隊員の声

現地指揮官

(方面ヘリコプター隊副隊長)

自治体側と自衛隊のそれぞれのヘリの特性が生かされている空中消火活動であること、両者の動きに無理がなく、安全に活動できる状況を作りだせているかに気を付けました。

CH操縦士 (第1ヘリコプター団)

海水を汲んだ重荷重の状態、地上の消防団の配置場所や高圧電線の方向などを踏まえ、一定の速度と高度を保ちつつ空中から散水するために慎重な操作が必要でした。

地上整備員 (方面ヘリコプター隊)

地上でのCHへの燃料補給支援を行いました。航空機の使用燃料量を予測しながら、タンクローリーの残燃料、移送にかかる時間、車両回し等を考え、「できる限り計画通りに運用できるか」と頭の中でパズルをしていました。

管制官(管制気象隊)

火勢が強く延焼範囲が広く、煙による視程障害が大きかったため、管制、気象通信、航務の全員で安全確保の「目」となり、不安定の兆候を早期に掴み【ON E T E A M】として航空安全に寄与しました。



細浦漁港に展開したP-20(着陸誘導装置)



CHに燃料補給する東北方面ヘリコプター隊員



海から取水の様子



空中散水をするCH

東北方面航空隊

野整備隊長要望事項 「自信を持って」

東北方面航空隊は、7月8日～10日の間、東北方面航空野整備隊に対する訓練検閲を実施しました。近年の我が国を取り巻く環境を踏まえ、演習場ではなく部隊の本体を覆目駐屯地に置き、デジタル通信などの活用による遠隔地にある部隊への指揮、駐屯地の警戒などを重視して任務を遂行しました。



オンライン通話での会議



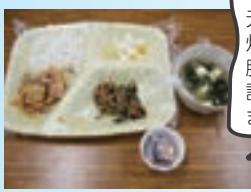
夜間の板金作業



侵入者を警戒をする隊員



元気の源の食事は炊事班が作ります！豚キムチ炒めで、訓練検閲を乗り切ります。



故障したヘリコプターを輸送するため、トレーラーに積載(夜間)



霞目駐屯地ではどのようなことをしているの？

隊員のお仕事紹介



今回お話を伺った隊員

Q 今後の目標を教えてください。
A 全ての管制業務の資格を取得して、フルレーダーを目指します！

Q 大変だったことは？
A 仙台市内で火災が発生したときに、報道ヘリが飛行して、同時に自衛隊機の着陸誘導もあり、5～6機の管制をしたときです。

Q やりがいを教えてください。
A 天候が良くないときに、パイロットにとって着陸しやすい管制が出来たときに、特に感じます！

Q 管制官になったきっかけは？
A 同期と一緒に、選抜試験の募集要項を見ているときに、目に留まって受検しました。

Q 勤務環境がよいですか。また、国家資格ということもあり、給与面で管制官への手当が手厚くなりました。
A 管制官になって、良かったことは？

Q 同期と一緒に、選抜試験の募集要項を見ているときに、目に留まって受検しました。
A 今回、東北方面管制気象隊に所属する管制官にお話を伺いました。

新隊員教育隊



教育開始式の様子



ヘリコプターの係留訓練

東北方面航空隊は、今年度入隊した隊員の特技課程教育を7月2日～9月5日の間行いました。教育修了後は、東北方面管内の各駐屯地に配置され、それぞれの新任地で活躍していきます。



東北方面輸送隊



- 総合優勝
「第302輸送隊」
- 駅伝の部 第一位
「第309輸送中隊 Bチーム」

5月30日、気温23度の曇り空の中、令和7年度東北方面輸送隊持続走競技会を実施しました。前優勝部隊「本部付隊」の2連覇を阻止するべく各隊練成を積み上げてきましたが、総合優勝は「第302輸送隊」が勝ち取りました。

方面輸送隊持続走競技会



第1回隊訓練

6月16日～18日の間、王城寺原演習場にて第1回隊訓練を実施しました。
「輸送必着」を胸に、基本基礎を重視した昼間・夜間の車両行進をはじめ展開地の警戒・自衛戦闘を行い、輸送戦士としての気概を堅持して任務達成に邁進しました。



霞目駐屯地業務隊



フロアマット、ロッカー、空気清浄機等を各部屋に設置しながら「住心地のいい部屋はどれかなあ」など弾む会話で意見を出し合い、「快適なプライベート空間へ」という思いを胸に、補給班総出で作成しました。



中央輸送隊第2方面分遣隊



中央輸送隊第2方面分遣隊は、方面管内で唯一輸送業務(物流、eチケット、ETC業務)を担う部隊です。
特に、ETCセットアップ業務は、車両移動する際に、高速道路等料金所をスムーズに通過するため必要不可欠な業務です。



第416会計隊 霞目派遣隊



弁当見本を栄養士さんと確認しています！

糧食品の入札を開始します！

会計隊は、各部隊からの要求に基づいて、調達を実施しています。各部隊の訓練資材から事務用品・糧食品など会計隊が調達するものは、多岐にわたります。



第303基地システム通信中隊 霞目派遣隊



第303基地システム通信中隊霞目派遣隊は、車両操縦訓練を実施しました。特に、若年隊員の操縦技術の向上を図るとともに、法令遵守に努め、車両事故0を維持できるように努めています。

谷風の墓清掃

駐屯地曹友会と隊友会若林支部で毎年行っている谷風の墓清掃を6月23日に行いました。生い茂っている草を隊員が刈り、隊友会会員と協力して草を集め、きれいにしました。



地域の環境整備

クリーンオペレーション

3月23日、周辺町内会と合同で駐屯地近傍の用水路清掃や草刈りを行いました。



地域の方と一緒に作業をしました。

開会セレモニーの様子

松元1佐ご栄転

松元三展一等陸佐は、令和5年8月から第34代東北方面航空隊長兼ねて第37代霞目駐屯地司令として2年間勤務し、8月1日付をもって、自衛隊福島地方協力本部長としてご栄転されました。



Seikin

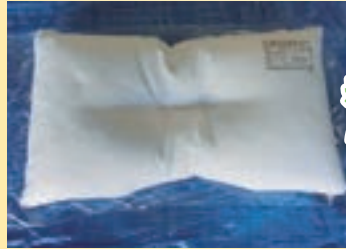
～生活・勤務環境の改善・魅力化～

実は、営内（隊員の居住場所）で無料Wi-Fiが使えるんです！

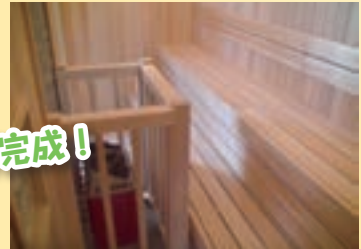


駐屯地業務隊は、霞目駐屯地全体の生活・勤務環境をよくするべく、日々様々な業務を行っています！今回はその一例を紹介いたします。

枕が選べるようになって、快適に眠れるようになりました！



整いました！駐屯地浴場にサウナが完成！



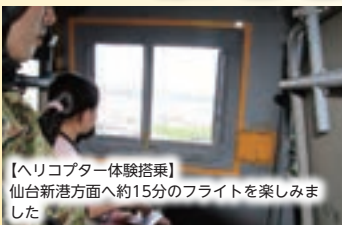
新駐屯地司令 米谷1佐着任

8月1日、第35代東北方面航空隊長兼ねて第38代霞目駐屯地司令に米谷知久（よねやともひさ）一等陸佐が、新たに着任しました。着任行事では、隷下部隊長と握手を交わしたあと、航空隊長要望事項「心をひとつに よく聞いて 思いやる」を航空隊員に徹底しました。



航空隊長統率方針
「笑顔あふれる いきいきとした 航空隊」
航空隊長要望事項
「心をひとつに よく聞いて 思いやる」

駐屯地採用広報の日



【ヘリコプター体験搭乗】
仙台新港方面へ約15分のフライトを楽しみました



【装備品展示】
P-20(着陸誘導装置)を間近で見学



【野外炊事見学・喫食】
白米・味噌汁・シーフードフライ
夏野菜サラダ・フルーツみつ豆

7月23日を駐屯地採用広報の日と設定し、募集対象年齢の方を招待し、ヘリコプター体験搭乗、大型トラック(長)の体験試乗、野外炊事見学・喫食、装備品展示、隊員との懇談を行いました。見て、触れて、体験してもらったことで、将来の職業選択の一つとして考えてもらうことが出来ました。



【大型トラック(長)体験試乗】
輸送隊隊員のガイド付きで飛行場地区を1周しました。

駐屯地見学

5・6月に、宮城地方協力本部企画の1DAYインターンシップへの協力、アイグラン保育園長町南、東日本航空専門学校等の駐屯地見学を受け入れました。防衛資料館・救難消防車・航空機整備の見学、隊員食堂で隊員と懇談をしながらの喫食、パイロットシミュレータ体験等を行い、進路選択幅を広げてもらうと共に、陸上自衛隊・霞目駐屯地への理解・関心を深めてもらいました。



パイロットシミュレータ体験



救難消防車の見学



航空機整備を見学



隊員に教えてもらいながら整備体験



自衛官募集

一般幹部候補生、自衛隊奨学生、幹部候補曹、自衛官候補生、一般曹候補生、防衛大学校生、防衛医科大学校医学科生・看護学科生、航空学生、高等工科学校生徒

自衛隊に興味のある方、試験の説明だけでも聞きたい方、その他質問等がございましたら下記連絡先にご連絡ください。

東北方面航空隊第1科 募集担当
☎022-286-3101 (内線: 223又は545)

駐屯地見学・駐屯地モニターの申込みや広報紙へのご意見感想等は下記の連絡先、またはメールでお気軽にご連絡ください。

〒984-8580
宮城県仙台市若林区霞目1-1-1
陸上自衛隊 霞目駐屯地広報室
☎022-286-3101 (内線302又は545)
✉sig.hq.avngp-nea@inet.gsdf.mod.go.jp

